

令和元年度 事業報告

1 総括

昨年は母校が明治32年(1899)4月1日に「千葉県佐倉中学校」として県立に移管してから120周年を迎えたことから鹿山会として、県立移管120周年記念募金活動により事業実施資金の確保を図るとともに、本会の持続的発展を図るための財源確保に努めました。

また、学校・PTA・鹿山会で設置した県立移管120周年記念事業実行委員会が令和元年11月9日に記念式典を挙行するとともに、同日夕刻、鹿山会の主催で祝賀会を開催しました。

さらに、『佐倉藩校成徳書院復元想像図』を制作し母校に寄贈するなど、藩校時代からの歴史と伝統の継承に努めました。

実施した事業の具体的な内容は次のとおりです。

2 本部事務局の活動状況

(1) 会議等の開催状況

- ・ 評議員会 5月19日(日) 10:00 ~ 母校 地域交流施設
- ・ 第69回総会 6月16日(日) 10:00 ~ウイットンホテル・ユカ 114名参加
- ・ 役員会 4回開催(4/13、7/20、10/19、1/11) 母校 地域交流施設
※3/14は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止

(2) 各支部等との連携

招待を受けた各支部・同期会の総会・懇親会へ会長(または代理)が出席するなど、本部との連携を深めました。

3月23日	49年度同期会	11月10日	桜城会
4月21日	東京鹿山会	11月16日	成田鹿山会
6月2日	四街道鹿山会	11月20日	NAAグループ鹿山会
6月27日	教育鹿山会	11月23日	八千代鹿山会
7月18日	千葉市役所さくら会	11月24日	富里鹿山会
8月18日	鹿門会	1月17日	県庁鹿山会
11月6日	印西市栄町鹿山会		

(3) その他

- 5月11日 校内幹事等の歓送迎会を開催
- 1月12日 堀田家 正倫忌に参加

3 各委員会の活動状況

□総務委員会

- ① 総会・役員会等の会議開催及びその準備
- ② 年会費・入会金の納入通知及び収納事務
- ③ 予算・決算等の作成
- ④ 各支部との連絡調整等

□広報委員会

- ① 「鹿山会報」第15号の編集発行
発行日 : 10月20日
配布先 : 会員(約17,000人)及び在校生等(約1,000人)
印刷部数 : 1万9,000部
協賛広告 : 8件、24万円
- ② ホームページの更新(15回)

□教育振興委員会

- ① 生徒奨励
 - ・新入生への校章贈呈 (平成31年4月9日 入学式)
 - ・卒業生に卒業証書フォルダー贈呈 (令和2年3月6日 同窓会入会式)
 - ・「鍋山祭」への助成 (6月21日～22日)
 - ・卒業生による講演会「ようこそ先輩」への助成
- ② 部活動奨励
 - ※関東大会(準ずるものを含む)以上への参加助成(5部、9件)
 - ・カヌー部 団体(関東大会2回、全国大会1回)、
個人(関東大会1回、全国大会1回)
 - ・工芸部 個人(全国高校総合文化祭)
 - ・吹奏楽部 団体(関東大会)
 - ・将棋部 個人(関東大会)
 - ・スポーツクライミング部:個人(全国大会)
- ③ 国際交流支援費
 - ・オランダ:ドラードカレッジ校へ派遣事業助成 5名(11/7～11/17)
 - ・オーストラリア短期研修事業助成 引率2名、生徒20名(7/20～8/3)

□鹿山文庫委員会

- ① 「鹿山文庫関係資料」等の保存管理・展示充実に協力
 - ・堀田正順公まさあり及び正倫公まさとも直筆書の表装等を行い、令和2年1月から地域交流施設で展示した。
 - ・正順公の書…「入徳」35cm×83cm →表装
 - ・正倫公の書…李白の月下独酌という漢詩の其二 →修復
 - 「天若不愛酒……………」天もし酒を愛せずんば……
 - ・『佐倉藩校成徳書院復元想像図』を制作し、母校に寄贈



『佐倉藩校成徳書院復元想像図』（油彩画・F 8号）

西尾 ^{かずみち} 多道氏（昭59年卒）画

② 鹿山文庫講演会を開催(母校と共催)

- ・日時 11月23日(土) 13:30～
- ・会場 母校・地域交流施設研修室
- ・テーマ 「佐倉藩校『成徳書院』のあゆみ」
～学問所から県立佐倉高校まで～
- ・講師 林 義之氏(昭42年卒)
- ・参加人数 約40名

③ 全国藩校サミットへ参加

11月30日(土)に山口県萩市(萩藩校:明倫館)で開催された「第17回全国藩校サミット萩大会」に旧佐倉藩から堀田名誉顧問夫妻、上市校長及び栗生会長など9名が参加した。

令和元年度 鹿山会決算報告

1 一般会計

(単位:円)

(収入の部)

科目	予算額	収入済額	比較増減	備考
1 入会金	1,280,000	1,288,000	8,000	卒業生入会金4,000×322人
2 年会費	4,000,000	3,921,876	△ 78,124	年会費及び寄付金
3 雑収入	2,310,000	6,086,660	3,776,660	120周年寄付金329万,祝賀会負担金141万,総会負担金86万
4 繰入金	2,504,000	2,504,000	0	基本基金会計より
5 繰越金	3,672,586	3,672,586	0	前年度より
合計	13,766,586	17,473,122	3,706,536	

(支出の部)

△→超過額

科目	予算額	支出済額	比較増減	備考
1 総務費	3,750,000	3,961,390	△ 211,390	
(1)会議費	1,200,000	1,149,176	50,824	総会懇親会907,668、評議員会・役員会経費
(2)財務費	2,180,000	2,274,348	△ 94,348	年会費案内・鹿山会報発送委託料 2,264,348 (株)サヲ
(3)交際費	220,000	237,000	△ 17,000	支部総会等参加費等130,000、転退職員餞別金69,000
(4)事務費	150,000	300,866	△ 150,866	通信費、消耗品等
2 広報費	710,000	754,632	△ 44,632	
(1)鹿山会報費	640,000	694,430	△ 54,430	会報制作・印刷経費 (会員及び在校生等へ配布)
(2)ホームページ費	30,000	30,220	△ 220	ホームページ管理委託料
(3)事務費	40,000	29,982	10,018	通信費、消耗品
3 教育振興費	2,110,000	2,138,640	△ 28,640	
(1)生徒奨励費	610,000	623,640	△ 13,640	鍋山祭助成240,000、卒業記念品176,040 新入生校章137,600、ようこそ先輩助成70,000
(2)部活動奨励費	800,000	815,000	△ 15,000	関東大会以上の出場助成 (5部、10件)
(3)国際交流支援費	700,000	700,000	0	オーストラリア派遣450,000、オランダ派遣250,000
4 鹿山文庫費	400,000	439,689	△ 39,689	
(1)保存管理費	350,000	309,689	40,311	書の表装等240,550、指導員費(祝日等)助成69,139
(2)藩校継承費	50,000	130,000	△ 80,000	成徳書院想像復元図10万、講演会講師謝礼3万
5 諸費	5,804,000	6,533,072	△ 729,072	120周年実行委4,821,448、120周年祝賀会1,165,564
6 予備費	992,586	1,509,484	△ 516,898	120周年記念切手シート1,275,880、クリアファイル102,384
合計	13,766,586	15,336,907	△ 1,570,321	

収入 17,473,122－支出 15,336,907 = 収支差額 2,136,215 (翌年度へ繰越)

2 基本基金会計 (積立金)

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
前年度末現在高	20,457,891	20,457,891	0	前年度より
増積立(+)	110	151	41	利子151
減取崩し(-)	2,504,000	2,504,000	0	一般会計への操出
当年度末現在高	17,954,001	17,954,042	41	翌年度へ繰越

当年度末現在高 17,954,042 (翌年度へ繰越)

財産目録

令和2年 3月31日現在

科目：流動資産、普通預金

(単位：円)

預金内訳	金額	備考
千葉銀行佐倉支店	1,270,172	一般会計
ゆうちょ銀行佐倉店	866,043	〃
千葉銀行佐倉支店	17,954,042	基本基金会計
計	20,090,257	

(参考) 県立移管120周年記念事業

(1) 事業報告

① 記念事業

- ・ 記念式典 (11月9日 13:30～ 母校体育館、生徒・来賓等)
高額寄付者の表彰 (金100万円以上)
渡貫 博孝 様 (昭26)、岡田 民雄 様 (昭31)
石川 邦紘 様 (昭36) ※新校旗
栗生 雄四郎様 (昭38)、寒郡 茂樹 様 (昭56)
- ・ 記念講演会 (14:50～16:10 母校体育館、生徒等)
講師：千葉工業大学未来ロボット技術センター
所長 古田 貴之氏
演題：『ロボット技術と未来社会』
- ・ 祝賀会の開催：鹿山会主催
11月9日 18:00～、ウイシュトンホテル・ユーカーリ、140人参加
※参加者負担金1万円で、概ね収入の範囲内で実施した。
- ・ 記念誌の発行 (令和2年3月、5,000円以上の寄付者等に配布)
2,000部作成

② 実行委員会主要役員

- ・ 委員長 : 栗生雄四郎鹿山会長
- ・ 副委員長 : 上市善章校長、川島慎一PTA会長

③ 鹿山会の募金

- ・ 募金期間 : 平成30年10月～令和元年8月

・募金目標額 1,000万円

募金額		主な支出（概算）	
平成30年度	967万円	実行委員会負担金	603万円
令和元年度	329万円	記念切手シート	128万円
		クリアファイル	10万円
		その他	25万円
		基本基金へ積立	530万円
計	1,296万円	計	1,296万円

(2) 実行委員会決算

収入の部

(単位：円)

科目	予算額	収入済額	比較	説明
1 鹿山会	5,504,000	6,021,448	517,448	平成30年度 1,200,000 令和元年度 4,821,448
2 PTA	2,280,000	1,917,500	△362,500	
計	7,784,000	7,938,948	154,948	

支出の部

(単位：円)

科目	予算額	支出済額	比較	説明
1 記念式典費	1,000,000	888,674	111,326	生徒記念品 270,600円等
2 記念講演費	200,000	205,690	△5,690	講師謝礼 20万円等
3 記念誌発行費	3,780,000	2,851,200	928,800	2,000部印刷
4 " 発送費	284,000	142,667	141,333	702部
5 校旗製作費	2,000,000	2,000,000	0	校旗・旗竿・保管箱一式
6 教育設備費	500,000	1,780,984	△1,280,984	大型TVモニター、校内無線LAN等
7 事務費	20,000	12,400	7,600	消耗品費、通信費等
計	7,784,000	7,881,615	△97,615	

(差引額) 収入済額計 7,938,948円-支出済額計 7,881,615円= 57,333円
残額は鹿山会に返金する。